

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
40 福岡県	203 久留米市	40203	3290005013908	01 一般法人	01 運営中
(7)法人の名称	社会福祉法人ワイオラ				
(8)主たる事務所の住所	福岡県	久留米市	津福本町1300番地1		
(9)主たる事務所の電話番号	0942-27-6071	(10)主たる事務所のFAX番号	0942-27-6072	(11)従たる事務所の有無 2 無	
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のホームページURL	http://viola-societa.com/		(14)法人のメールアドレス	viola.societa@gmail.com	
(15)法人の設立認可年月日	平成24年6月28日		(16)法人の設立登記年月日	平成24年7月2日	

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	7	(2)評議員の現員	7	(3-6)評議員全員の報酬等の総額（円）	0
(3-1)評議員の氏名	(3-2)評議員の職業	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
益村 正夫	無職	H29.4.1 ~ 平成34年度定時評議員会の終結時	2 無	2 無	3
秋吉 政敏	自営業	H29.4.1 ~ 平成34年度定時評議員会の終結時	2 無	2 無	4
入部 昭生	津福校区まちづくり協議会 総務、津福校区社会福祉協議会 監事	H29.4.1 ~ 平成34年度定時評議員会の終結時	2 無	2 無	2
田中 美良子	無職	H29.4.1 ~ 平成34年度定時評議員会の終結時	2 無	2 無	4
井上 美枝子	工務店 事務・会計	H29.4.1 ~ 平成34年度定時評議員会の終結時	2 無	2 無	4
坂井 剛	社会福祉法人（養護老人ホーム） 主任生活相談員	H29.4.1 ~ 平成34年度定時評議員会の終結時	2 無	2 無	2
永尾 澄子	社会福祉法人（グループホーム） 管理者・介護支援専門員	H29.4.1 ~ 平成34年度定時評議員会の終結時	2 無	2 無	2

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額（円）	0 2 特例無		
(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況	
	(3-8)理事の任期		(3-9)理事要件の区分別該当状況	(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-13)前会計年度における理事会への出席回数	
上瀬 千恵子	1 理事長（会長等含む。） H28.10.14 ~ H30.10.13	平成28年10月14日	1 常勤 3 施設の管理者	平成28年10月5日	特別養護老人ホームすみれ 施設長	2 無 3 職員給与のみ支給	6
毛利 克彦	3 その他理事 H28.10.14 ~ H30.10.13		2 非常勤	平成28年10月5日	医療法人（歯科） 理事	2 無	6
細川 博司	3 その他理事 H28.10.14 ~ H30.10.13		2 非常勤	平成28年10月5日	医療法人（診療所） 院長	2 無	5
荒木 盛一	3 その他理事 H28.10.14 ~ H30.10.13		2 非常勤	平成28年10月5日	無職	1 有	6
吉本 譲剛	3 その他理事 H28.10.14 ~ H30.10.13		2 非常勤	平成28年10月5日	医療法人（病院） 事務・医療コーディネーター	2 無	5
重富 亜希子	3 その他理事 H28.10.14 ~ H30.10.13		2 非常勤	平成28年10月5日	有限会社（グループホーム） 介護支援専門員	2 無	4

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額（円）	0
(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-3)監事の所轄庁からの再就職状況	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数
立石 利一	税理士 H28.10.14 ~ H30.10.13	2 無	5 財務管理に識見を有する者（税理士）	平成28年10月5日	4
井上 一成	無職 H28.10.14 ~ H30.10.13	2 無	3 社会福祉事業に識見を有する者（その他）	平成28年10月5日	2

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額（円）	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額（円）

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の数	①常勤専従者の実数	0	②常勤兼務者の実数	0	③非常勤者の実数	0
			常勤換算数	0.0	常勤換算数	0.0
(2)施設・事業所職員の数	①常勤専従者の実数	25	②常勤兼務者の実数	4	③非常勤者の実数	9
			常勤換算数	4.0	常勤換算数	4.8

7. 前会計年度の評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数	(3)評議員会ごとの決議事項
平成28年5月23日	評議員 10 理事 4 監事 2 会計監査人 0	(1) 監事監査報告（平成27年度事業報告及び決算報告）

001	すみれ拠点	01030201	特別養護老人ホーム（地域密着型）		特別養護老人ホームすみれ				
		福岡県	久留米市	津福本町1300-1	3 自己所有	3 自己所有	平成25年5月1日	29	10,268
		ア建設費	平成25年4月30日	13,907,400	101,500,000	165,000,000	280,407,400	1,747,000	
		イ大規模修繕							
001	すみれ拠点	02120401	老人短期入所事業（短期入所生活介護）		すみれショートステイサービス				
		福岡県	久留米市	津福本町1300-1	3 自己所有	3 自己所有	平成25年5月1日	5	1,117
		ア建設費	平成25年4月30日	13,907,400	101,500,000	165,000,000	280,407,400	1,747,000	
		イ大規模修繕							
002	つぼみ拠点	02120501	小規模多機能型居宅介護事業		つぼみ				
		福岡県	久留米市	津福本町2010-1	2 民間からの賃借等	2 民間からの賃借等	平成28年4月1日	24	4,378
		ア建設費					0		
		イ大規模修繕							
002	つぼみ拠点	06321101	(公益) 有料老人ホームを経営する事業		ケアホームつぼみ				
		福岡県	久留米市	津福本町2010-1	2 民間からの賃借等	2 民間からの賃借等	平成28年4月1日	25	3,363
		ア建設費					0		
		イ大規模修繕							

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称								
		③事業所の所在地									④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)													
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積							
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)							

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称								
		③事業所の所在地									④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)													
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積							
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)							

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

--

11-2. うち地域における公益的な取組(地域公益事業含む)(再掲)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況

(社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額の総額(円)	0
(2) 社会福祉充実計画における計画額(計画期間中の総額)	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	0
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	0
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	0
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間	～

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組	
①任意事項の公表の有無	
②事業報告	1 有
③財産目録	1 有
④事業計画書	1 有
⑤第三者評価結果	3 該当なし
⑥苦情処理結果	1 有
⑦監事監査結果	1 有
⑧附属明細書	1 有
(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況	
①事業運営に係る公費(円)	1,100,000
②施設・設備に係る公費(円)	0
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額(円)	33,750,837
(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について	
施設名	直近の受審年度

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況	
①実施者の区分	
②実施者の氏名(法人の場合は法人名)	
③業務内容	
④費用[年額](円)	
(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況	

①所轄庁から求められた改善事項

1. 法人運営（1）役員就任時に得ている申立書は、記載漏れがないよう適切に徴収してください。
1. 法人運営（2）理事会の議事録は、審議・決定した内容が詳細に分かるよう作成してください。
2. 会計（1）小口現金の取扱いと規定を整合して下さい。
2. 会計（2）理事会の費用弁償など本部運営に係る経費を、本部サービス区分で計上して下さい。
2. 会計（3）契約書の作成を省略する場合は、特に軽微な契約を除き、請書等を徴してください。
3. 入所者処遇（1）感染症対策委員会及び事故発生の防止のための委員会において、構成メンバーの責務及び役割分担を明確にしてください。
3. 入所者処遇（2）感染症や食中毒の予防及びまん延防止のための研修、事故発生の防止のための研修について、新規採用時に必ず実施し、記録してください。
3. 入所者処遇（3）事故発生の防止のための指針には入所者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針や委員会の構成メンバーを再度確認し、指針の見直しを行って下さい。
4. 給食（1）おやつを含めた献立内容で、施設の給食栄養目標を満たす献立を作成してください。
1. （運営規程について）運営規程及び重要事項説明書について、利用料が2割負担の場合の自己負担額が明確に記載して下さい。
2. （内容及び手続の説明及び同意について）平成27年8月から、法定代理受領サービスである指定地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護に係る利用料が2割になっている利用者について、確実に同意が得られた事が分かるようにして下さい。
3. （サービスの提供の記録について）指定地域密着型介護老人福祉施設への入所及び要介護認定の更新に際して、入所の年月日並びに入所介護保険施設の種別・名称を被保険者証に記載してください。
4. （課題分析における留意点について）計画担当介護支援専門員は、アセスメントに当たっては必ず入所者及びその家族に面接して、その内容が分かるようにして下さい。
5. （地域密着型サービス計画原案の作成について）施設サービス計画書は、入所者の希望及び入所者についてのアセスメントの結果に基づき、入所者及びその家族の生活に対する意向及び総合的援助の方針並びに生活全般の解決すべき課題に加え、各種サービス（機能訓練、看護、介護、食事等）に係る目標を具体的に設定し、個々の入所者の特性に応じて作成して下さい。
6. （経口維持加算について）経口維持加算の算定に当たっては、算定対象となる入所者であることが明確に分かるようにして下さい。
・栄養ケア計画と経口維持計画は一体のものとして作成してください。

②実施した改善内容

1. 法人運営（1）早急に漏れを記載して頂きました。今後は漏れの無いようします。
1. 法人運営（2）今後は審議・決定した内容が詳細に分かるよう作成します。
2. 会計（1）経理規程における拠点区分毎の保有限度額を改定し、10月23日の理事会で承認されました。
2. 会計（2）特養サービス区分で計上していたものについて、早急に本部サービス区分へ振替えました。今後は本部サービス区分で計上し、サービス区分毎の適切な財務状況を把握するようにします。
2. 会計（3）今後は適切に請書等を徴するようにします。
3. 入所者処遇（1）平成27年10月9日に「感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための指針」を改訂し、構成メンバーの責務及び役割分担を明確にしました。
3. 入所者処遇（2）新規採用時の研修について確実に実施内容を記録するようにします。
3. 入所者処遇（3）平成27年12月26日に「事故発生予防・防止のための指針」を改訂し、基本方針及び構成メンバーを見直しました。
4. 給食（1）すぐに、おやつを含めた献立表に改善しました。
1. （運営規程について）運営規程及び重要事項説明書について、利用料が2割負担の場合の自己負担額が明確になるよう修正しました。
2. （内容及び手続の説明及び同意について）再度ご説明し、同意書をお渡ししました。署名押印後、郵送して頂くようお願いしています。
3. （サービスの提供の記録について）対象者の介護保険被保険者証に当該介護保険施設名及び種類、入所年月日を記載しました。
4. （課題分析における留意点について）アセスメントに当たって、入所者及びその家族と面接実施日が明確に分かるよう、今後は確認日を記載するようにします。
5. （地域密着型サービス計画原案の作成について）ご本人、ご家族の意向を確認するだけでなく、今後は、食事や環境面など細かく意向を聞き取り、優先順よりニーズにあわせていきます。
6. （経口維持加算について）チェックミス、記入漏れを早急に修正しました。また、他利用者様についても同様の事が無いよう確認しましたが、同様の漏れ等はありませんでした。
・今後は、経口維持加算を算定している入所者の栄養ケア計画の中に経口維持計画について記載し、一体のものとして作成します。

15. その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（(独)福祉医療機構）に加入	1 有
② 中小企業退職金共済制度（(独)勤労者退職金共済機構）に加入	2 無
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	2 無
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	2 無
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	2 無
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	2 無